

# 令和4年亀岡市議会定例会6月議会一般質問

亀岡市議会

## 令和4年亀岡市議会定例会6月議会 一般質問順序予定表

開催日及び開始予定時間		質問者		質問方式	
6月14日(火)	10:00~	個人	1 三宅 一宏	一問一答	
	10:45~		2 三上 泉	一問一答	
			休憩		
	13:00~		3 藤本 弘	一問一答	
	13:45~		4 石野 善司	一問一答	
			休憩		
	14:45~	5 木曾 利廣	一問一答		
6月15日(水)	10:00~	個人	6 並河 愛子	一問一答	
	10:45~		7 山本由美子	一問一答	
			休憩		
	13:00~		8 菱田 光紀	一問一答	
	13:45~		9 木村 勲	一問一答	
			休憩		
	14:45~		10 長澤 満	一問一答	
15:30~	11 富谷加都子	一問一答			
6月16日(木)	10:00~	個人	12 大塚 建彦	一問一答	
	10:45~		13 竹田 幸生	一問一答	
			休憩		
	13:00~		14 田中 豊	一問一答	
	13:45~		15 浅田 晴彦	一問一答	
			休憩		
	14:45~		16 松山 雅行	一問一答	
15:30~	17 小川 克己	一問一答			
6月17日(金)	10:00~	個人	18 赤坂マリア	一括	
	10:45~		19 奥野 正三	一問一答	
			休憩		
	13:00~		20 平本 英久	一問一答	
	13:45~		21 西口 純生	一問一答	
			休憩		
	14:45~	22 齊藤 一義	一問一答		

### 【注意】

質問者の日程については予定であり、議事の進行により変更する場合があります。ご了承ください。

## 令和4年亀岡市議会定例会6月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	<p>三宅 一宏 6月14日(火) 10:00～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 セーフコミュニティ（安全・安心を実感できるまちづくり）について</p> <p>2 大井町南部土地区画整理事業内の交通整備について</p> <p>3 農業行政について</p> <p>4 ハザードマ</p>	<p>昨年6月28日千葉県で発生した、下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み、児童5人が死傷した事故を受け、国において、通学路における合同点検の実施が通知された。教育委員会では、各道路管理者や警察署などの関係機関と合同点検の実施及び対策必要箇所の抽出を行い、令和3年12月31日時点の最終報告では、139か所全ての箇所において対策が必要との報告であった。</p> <p>(1) 139か所のうち、いつから何箇所の対策が講じられるのか。</p> <p>(2) 道路上の安全表示等のカラー舗装が消えている箇所が多くあり、地元から要望が出ていると思うが、整備する計画は。</p> <p>(3) 府道王子並河線JR大井踏切に関する要望（令和2年10月）における踏切内の歩道部分の拡幅整備要望について、その後の対応は。</p> <p>大井町南部土地区画整理事業内の交通整備について問う。</p> <p>(1) 一部バリケードされている道路の開通時期は。</p> <p>(2) 横断歩道や止まれ表示等の交通標識の設置が急がれるが、設置計画は。</p> <p>(3) 国道9号との交差点における右折の矢印信号機の設置について、昨年12月の警察、市、自治会との立ち合いで、当面は様子を見ると聞いているが、着手の見込みは。</p> <p>(4) カインズからの出庫は右折禁止であるが、現状は右折車が多く大変危険であるため、右折できないようセンターラインにポール設置が必要であると思うが、対策は。</p> <p>(5) 犬飼川堤防とカインズ間の水路を、法貴バイパス工事が出る残土で埋め立てて道路にすれば、区域内の渋滞解消になると考えるがどうか。</p> <p>農業行政について問う。</p> <p>(1) 今年度の地域担い手応援事業は、何件分を予算措置しているのか。</p> <p>(2) 予算を超えたときの対応は。</p> <p>(3) 新規就農者へのサポート体制は。</p> <p>(4) 田畑や機械設備の借受け等は対象となるのか。</p> <p>亀岡市のハザードマップは、地震編が平成20</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>

		<p>ップについて</p> <p>5 消防団活動への支援充実について</p> <p>6 市政の情報発信について</p> <p>7 生きがいづくり・社会参加する場所の整備について</p>	<p>年度作成、洪水編が令和元年度作成、土砂災害編が平成27年度作成であり、また、地域版は市内9か所の作成にとどまっている。</p> <p>(1)各ハザードマップの更新はどのように行われているのか。</p> <p>(2)地域版のハザードマップが作成されていない地域があるが、その理由は。</p> <p>(3)避難場所への誘導について、避難場所が主要な道路から外れた場所にある場合、避難所への誘導表記はされているのか。</p> <p>消防団活動への支援充実について問う。</p> <p>(1)老朽化している大井分団1部1班の屯所整備の計画は。</p> <p>市政の情報発信について問う。</p> <p>(1)ホームページの更新は、どのように行っているのか。(時期やタイミング等)</p> <p>(2)例えば、ハザードマップのホームページなど、同一の日付で更新されているのはなぜか。</p> <p>(3)ホームページの改善についての考え方は。</p> <p>生きがいづくり・社会参加する場所の整備について問う。</p> <p>(1)事業の告知や内容などについて、亀岡市のホームページや広報かめおかのどこを見ればよいか分からない方への対応は。</p> <p>(2)さわやか教室を各地域で開催できないか。</p>	<p>所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
2	<p>三上 泉 6月14日(火) 10:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 平和教育の推進について</p> <p>2 気候変動危機に対応するSDGsの政策について</p>	<p>ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、国連や諸国間の協力機構を軸にした粘り強い対話によって平和を維持しようとする今日的潮流から逸脱する行為であるからこそ、世界各国から非難と抗議の声が高まっている。暴力に対する暴力による報復を助長させることは、双方の国や全世界にとって有害なものにしかならない。いまこそ、平和を大切にしようとする精神を培うたゆみない努力が求められるときである。</p> <p>(1)「世界連邦・非核平和都市宣言」を行っている亀岡市として、平和のための啓発や平和教育の重要性についてどのように考えているか。</p> <p>(2)長年続けてきた「“ヒロシマ”に学ぶ平和の旅」を実施しないという方向性の理由は。</p> <p>(3)小・中・義務教育学校の修学旅行における平和教育への支援について、今後も継続発展させていくのか。</p> <p>気候危機と呼ぶべき非常事態が世界各地で起こっている。異常な豪雨、台風、猛暑、森林火災、干ばつ、海面上昇などが大問題になっている。「2050年CO2排出量実質ゼロ」を表明した本市</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>

		<p>3 子どもの権利条例を生かした教育や子育ての施策について</p>	<p>も、2030年までの地球温暖化対策推進について、市民とともに実践の先頭に立つよう、責任を持った取組を加速することが求められている。市民への啓発や市民参画の取組の推進は大切だが、SDGsにも掲げられている「つくる責任」を問うことを、産業界、事業所に、大胆かつ積極的に求めることが必要ではないかと考える。</p> <p>(1)「つくる責任」を求めることへの考えと具体的施策についての所見は。</p> <p>(2)市民意識の醸成と市民参画による脱炭素社会を目指す取組について問う。</p> <p>①ゼロエミッションの進捗状況とさらなる施策の具体化は。</p> <p>②市民への啓発と環境教育の現状は。</p> <p>③コンポスト購入補助事業が始まったが、現時点の実績と今後の普及促進の計画は。</p> <p>④自転車の活用推奨について積極的に取り組んでいくべきと考えるがその考えはあるか。</p> <p>⑤安心して自転車や徒歩で移動できるまちづくりを進めるべきであるとする考えが所見は。</p> <p>平成30年12月に子どもの権利条例が制定された。市議会が主導してつくられたこの条例は、子どもも大人と等しく基本的人権を有しているとともに、加えて、成長過程にある子どもは、様々な助けを受けることが必要であり、子どもにとって大切な特別の権利が保障されているとしている。</p> <p>(1)条例の基となった、子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）の世界的な位置づけとその特徴についての所見は。</p> <p>(2)子どもの意見表明権の尊重の具体化の取組について問う。</p> <p>①子育て支援策による具体化の進捗状況は。</p> <p>②生徒会活動など児童生徒の主体的な活動や意見表明権を重視した校則見直しについての考えは。</p> <p>③いじめ防止とその解決に向けたピアサポート活動の積極的導入についての考えは。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
		<p>4 中学校の部活動について</p>	<p>部活動を地域に移行していくための課題を議論してきたスポーツ庁の有識者会議は、5月31日、指導者の確保策や大会の在り方などを盛り込んだ提言案を取りまとめた。既に国は、来年度から休日の中学校の部活動を地域のスポーツクラブなどに段階的に移行していく方針を示しているが、提言案では、部活動の受け皿の想定、指導者の確保、保護者負担の軽減と自治体等の支援などの方向性を示している。また、勝利至上、過熱化の一因となっている、大会の仕組みや回数の適正化、入試などにおける部活動の評価の在り方などにも言及している。</p> <p>学校の部活は、教職員にとっては時間外勤務の</p>	<p>市長 教育長</p>

			<p>最大の原因となっており、改善を求める声は大きい。一方、部活顧問による暴力に対する告発の報道によって、改めて部活動における暴力、いじめ、指導者のハラスメントが問題視されている。</p> <p>また、部活動の過熱による心身の傷害などが懸念されているが、発達学、スポーツ医学、栄養学に基づいた適切な指導が追いついていないのが現状である。</p> <p>これらを踏まえて以下の点について問う。</p> <p>(1) 部活動を取り巻く情勢と今日的課題について、本市の現状と具体的取組の方向性を問う。</p> <p>(2) 社会教育への移行について、先進的な取組の推進を図るべきだと考えるが所見は。</p>	
3	<p>藤本 弘 6月14日(火) 13:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 コロナワクチン接種の推進状況について</p>	<p>地方創生臨時交付金を積極的に活用し、生活に困窮されている方、子育て世帯、運輸・交通分野をはじめ、中小企業の支援に取り組み、市民生活を守ることが重要である。</p> <p>(1) 地域経済の活性化と生活者支援を目的として、4回目のクーポン券などの発行について問う。</p> <p>①市長の所見は。 ②発行の規模、金額や時期は。 ③どのような工夫をされるのか。</p> <p>(2) 国は、低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり一律5万円の「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」を支給することとしている。</p> <p>①支給対象者は。 ②対象者数は。 ③本市独自の施策はあるか。</p> <p>(3) 国は、生活困窮者、住民税非課税世帯などに対し、1世帯10万円の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」を支給することとしている。</p> <p>①支給対象者は。 ②対象者数は。 ③本市独自の施策はあるか。</p> <p>(4) 材料費の高騰による、学校給食費などの負担軽減や介護施設などの食事費用の負担軽減のための施策を考えているのか。</p> <p>(5) 国の施策でもあるマイナポイント事業の、本市での申込状況と本市独自の支援などはあるか。</p> <p>(6) 原油価格や物価高騰により影響を受ける農林業者や運輸・交通（バス・タクシー等）、観光分野をはじめとする中小企業者等への支援を、どのように考えているのか。</p> <p>全国のコロナワクチンの3回目の接種者を年代別接種率で見ると、65歳以上が84.7%、50代が51.3%、40代が33.8%、30</p>	<p>市長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 雑水川の河川改修工事について</p> <p>4 小・中・義務教育学校の体育館へのエアコンとWi-Fiの設置について</p>	<p>代が25.9%、20代が24.0%、12～19歳が5.4%と若い人ほど接種率が低い。</p> <p>(1) 亀岡市における3回目のコロナワクチン接種状況は。</p> <p>(2) 6月4日(土)、5日(日)、18日(土)は、予約なしで、亀岡運動公園体育館で接種が受けられるよう開設していただいているが、4日、5日の接種状況は。</p> <p>(3) 亀岡市内でも、新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖が続いているが、現在の状況は。</p> <p>(4) 亀岡市内の小・中・義務教育学校の児童生徒へのコロナ対策は、どのように行っているのか。</p> <p>(5) 4回目のコロナワクチン接種の補正予算が提案されているが、接種順と開始時期は。</p> <p>現在、市道クニッテルフェルド通の春日坂交差点に隣接する旧コンビニエンスストアの跡地に薬局が建築され、建物の周辺も駐車場として整備されている。</p> <p>(1) 当初、地権者との話し合いで、春日橋架け替え時には、旧コンビニエンスストアの跡地を市道クニッテルフェルド通の迂回路に活用させていただけると聞いていたが、迂回路の用地は確保できているのか。</p> <p>(2) 春日橋の架け替え工事の開始時期は。また、春日小橋の架け替え工事を含め完成時期は。</p> <p>亀岡市内にある小・中・義務教育学校の全教室へのエアコン設置は完了したが、今後、学校体育館へのエアコン設置が望まれる。</p> <p>(1) 亀岡市における学校の体育館へのエアコン設置については、どのように考えているか。また、どのように計画しているのか。</p> <p>(2) 体育館におけるエアコン設置とともに、体育館へのWi-Fi設置の要望がある。学校の体育館にWi-Fiを設置し、活用していく考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
4	<p>石野 善司 6月14日(火) 13:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染予防について</p> <p>2 防災士の資格取得促進について</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で、市内小・中・義務教育学校、幼稚園、保育所などでは、学年・学級閉鎖が続いている。また、市が行う集団接種では、予約なしで3回目の接種が行われている。</p> <p>(1) 伸び悩む若年層の3回目の接種状況は。</p> <p>(2) 学年・学級閉鎖時は、どのような対応を行っているのか。</p> <p>(3) ワクチンの4回目接種が各地で始まったが、本市の状況は。</p> <p>民間資格である、防災士の取得促進について問う。</p> <p>(1) 本市の考え方は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 市役所の窓口対応について</p> <p>4 自転車の安全利用の徹底について</p> <p>5 中学校におけるスポーツの部活動について</p>	<p>(2) 現在の登録状況は。 (3) 今後の課題は。</p> <p>昨年度から「おくやみ窓口」が設置された。手続は多岐にわたるため、専門的な知識も必要であると考えるが、運用状況について問う。 (1) 相談件数は。 (2) 職員で対応できているのか。 各窓口での手続や相談などの対応について問う。 (3) 市の窓口対応について、所見は。 (4) 今後の課題は。</p> <p>自転車は、大切な命を乗せて走る車両である。5月は自転車安全利用推進月間であり、交通ルールを守って安全に生活していくため、近くの小学校では、亀岡警察署の方々に来ていただき交通安全教室が行われた。 (1) 自転車利用者にルール遵守の徹底を指導啓発していく考えは。</p> <p>公立中学校の運動部活動改革を検討するスポーツ庁の有識者会議は、休日の部活動指導を地域や民間の団体などに委ねる「地域移行」を実現すべきであると提言書をまとめた。 (1) 市内中学校の部活動の現状は。 (2) 本市における中学校への部活動指導員の配置状況は。 (3) 今後は、新たな部活動の受け皿が必要と考えるがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
5	<p>木曾 利廣 6月14日(火) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>「亀岡市長が違法居住 農家住宅に19年間、退去へ」(毎日新聞 平成29年3月11日付け)の報道を受け、同年6月議会に馬場隆議員、同年9月議会に田中豊議員が一般質問された。市長も自らの失念に対し、市民及び市議会に謝罪するとともに、自らの給与の2分の1を3カ月間減給することで終結されたが、再度確認する。 (1) 馬場議員の質問に対して桂川市長は「当時、知人を介して土地を紹介していただき、建物も建てていただいた。土地と建物を購入した際に、問題なく完了報告を受けた。」と答弁されているが、確認のため市長の所見は。 (2) 田中議員の質問で「農業従事者Tさんが、確認申請を受け、農家住宅を建築されたため、全てを任せていた。」と答弁されているが、農家住宅申請時から、全てを任せることになっていたのか。 (3) 農家住宅の申請から登記完了までを約6カ月間で進められていたことから、事前に計画されていたと考えられるが、全ての手続などが完了した後に物件を購入したということ間違いはないか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 車中泊避難所の設置について</p> <p>3 環境行政について</p> <p>4 サンガJ1昇格による交通渋滞解消について</p>	<p>(4) 議会答弁や記者会見の内容に間違いはないか。補足することや新たに説明することはあるか。</p> <p>最近、地震が頻発していることもあり、野水池跡地における今後の取組については、慎重に調査されることが望まれる。</p> <p>(1) 野水池跡地は、地質調査を実施し、液状化が起こらないことを優先して調べる必要があると考えるが、どうか。</p> <p>(2) 令和4年3月議会では、将来雑種地になることを前提とした用地の購入計画が提案されたが、現在の地目である田で取引するべきではないのか。</p> <p>(3) 各自治会で、大きな地震を想定した大規模訓練を早急に実施するべきと考えるが、どうか。</p> <p>本市は環境先進都市を宣言し、国内外に注目されており、行政視察も多く、行政間でも取組が注目されている。世界に誇れる環境先進都市として、さらなる環境への取組が必要であると考え</p> <p>(1) プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例が施行されてから、市民意識は大きく変化した。マイバックの持参率は、約9割になるなど、市民生活に定着したが、次のプラスチックごみゼロに向けた取組は。</p> <p>(2) 市議会から条例を提出した、ポイ捨て等禁止条例の実効性と、取組の現状は。</p> <p>(3) 農業従事者が稲作で使用する肥料の空き殻で、大きさが2～4ミリメートルのマイクロプラスチックが、海洋汚染に大きな影響を与えていると報道されている。肥料の殻は農業従事者にもあまり知られていない。京都府下最大の農業生産をしている本市として、プラスチック製肥料を使わない取組を、関係団体と連携して推奨する考えはあるか。</p> <p>サンガスタジアムの検討課題であったJ1昇格時の対応については、建設当時から指摘してきたが、宇津根橋完成を除く課題について問う。</p> <p>(1) 早期整備が望まれる、頼政塚交差点改良工事の進捗状況は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
6	<p>並河 愛子 6月15日(水) 10:00～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例について</p> <p>2 国民健康保</p>	<p>2021年1月から全国初の条例として施行した条例について、各地の自治体から問合せや視察の申込みがされていると聞く。</p> <p>(1) 実施されてからの成果や課題は。</p> <p>(2) 事業者への罰則規定が設けられたが問題はなかったのか。</p> <p>本年度の保険料の納付が6月からスタートと</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>

	<p>険事業について</p>	<p>なる。令和4年度の保険料は昨年の保険料からの据置きとされたが、国保加入者にとっては保険料を引き下げてほしいという思いは多くの方が感じている。</p> <p>(1) 1人当たりの保険料は幾らか。</p> <p>(2) 保険料滞納者に対して短期証が発行されているが、滞納せざるを得ない世帯の事情もある。滞納世帯はどのぐらいか。また、どのような支援をしているのか。</p> <p>(3) 短期証の期限が過ぎても保険料滞納が残る場合の保険証の発行は、どのようにされているのか。また、滞納世帯にも通常の保険証を発行すべきではないのか。</p> <p>(4) コロナ禍のもと、減免制度が実施されているが、年度ごとのこれまでの実績は。また、本年度の広報周知は。</p>	<p>所管部長</p>
	<p>3 生活保護行政について</p>	<p>生活保護行政に関わって、市内外からこれまで幾つかの問題点が指摘されてきた。現時点では以前と比較すると親切な対応で安心という声も聞く。しかしコロナのもと切実な要求も寄せられている。</p> <p>(1) 困窮世帯が広がっている中、生活保護制度の利用者世帯数について、令和2年度、3年度の保護相談、申請件数は。また母子世帯の状況は。</p> <p>(2) 申請から認定までの日数はどのぐらいかかるのか。</p> <p>(3) 日常の生活用品値上げで生活が大変になってきている。生活保護世帯について夏季加算を市独自に創設して支援すべきではないのか。</p> <p>(4) 第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～後期基本計画の総括で、「取組の課題と今後の方向性」として「生活保護制度を利用される人に向け、必要とする人に継続必要な量の支援を届けるための、継続した広報、調査や確認に取り組む。」とされている。他市で行われている「生活保護の申請は国民の権利」と呼びかけるポスターやチラシを作成して全戸配布や公共施設等での広報の考えはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>4 地元事業者、市民への支援について</p>	<p>長引くコロナ禍で市民の暮らしと生業を守るための対策が求められる。景気低迷、生活の困難が長期に及んでいるところに、食料品や公共料金、ガソリンなど物価高騰が続いている。中小零細事業者は原油・原材料の高騰が追い打ちをかけている。コロナ禍で緊急小口資金の貸付けを受けた方も返済に苦慮されているとも聞く。</p> <p>(1) コロナ禍で、地元事業者の実態はどうか。また、調査すべきではないのか。</p> <p>(2) 地元事業者や市民生活への今後の支援はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>(3)景気回復のためにも消費税の引下げが求められる。5%への引下げを国に求めるべきと思うがどうか。</p> <p>(4)来年10月から消費税の計算方法が変更され、インボイス(適格請求書)制度となる予定である。本市の事業者への影響と、この制度に対する所見は。また国に対して中止を求めるべきではないのか。</p>	
7	<p>山本由美子 6月15日(水) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市民サービス向上の取組について</p> <p>2 障害者手帳アプリ「ミライロID」の活用による社会参加の促進について</p> <p>3 ヤングケアラー支援の強化について</p>	<p>マイナンバーカードは、デジタル社会の基盤構築に不可欠であり、国においては令和4年度末までにほぼ全ての国民に行き渡ることを目指しており、さらなる普及促進に取り組む必要がある。</p> <p>(1)マイナンバーカードの交付状況は。</p> <p>(2)マイナンバーカード取得の必要性和安全性についての見解及び広報の取組は。</p> <p>(3)マイナンバーカードの健康保険証利用や公金受取口座の登録に対してポイントの申込み受付がまもなく始まる。マイナンバーカードの申請、健康保険証利用や公金受取口座の登録に加え、ポイント申込みの支援を行う窓口について拡充の考えは。</p> <p>(4)マイナンバーカードの出張申請窓口を地元の自治会館や公民館などで開設する考えは。</p> <p>(5)手続のオンライン化、デジタル化による「書かない、待たない、行かない」窓口の導入に向けて、取組状況は。</p> <p>(6)情報格差解消の取組の実施状況と課題は。</p> <p>(7)スマホの使用方法に関して身近で気軽に相談できる人材となる「地域のデジタルサポーター(仮)」を育成し、認定してはどうか。</p> <p>障がい者の方が、公共交通機関や施設などで利用料の割引などを受ける際に、これまでは障がい者であることの確認として障害者手帳の提示によることが一般的な方法であったが、国による障がい者の本人確認等の簡素化の要請もあり、障害者手帳の提示に代わるスマートフォンアプリ「ミライロID」を導入する自治体や民間企業が増えている。</p> <p>(1)本市の障害者手帳の交付状況は。</p> <p>(2)障がい者割引を受けられる公共施設は。</p> <p>(3)難病の方は障がい者割引の対象となっているのか、現状は。</p> <p>(4)障害者手帳アプリ「ミライロID」の導入について見解は。</p> <p>家族の介護や世話などを日常的に行う18歳未満の子ども「ヤングケアラー」への支援を強化するため、国は今年度から3年間を「集中取組期間」と定め、令和4年度予算などには、ヤングケアラーの早期発見・把握や広報・啓発などの支援策が盛り込まれている。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>

			<p>(1) 国の実態調査の結果を踏まえ、各自治体において現状を把握するための実態調査が求められているが、実施の考えは。</p> <p>(2) 社会的認知度の向上を図る取組は。</p> <p>(3) 関係機関などへの研修の現状と今後の予定は。</p> <p>(4) 相談しやすい体制づくりと窓口周知の取組は。(市及び学校)</p> <p>(5) ヤングケアラーとして支援が必要な場合の対応と課題は。(市及び学校)</p> <p>(6) 福祉や医療、介護など適切な支援機関へのつなぎ役となる「ヤングケアラー・コーディネーター」の配置やヘルパーを派遣し、家事・育児などを支援する事業の実施について見解は。</p>	
8	<p>菱田 光紀 6月15日(水) 13:00～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 移住・定住促進について</p> <p>2 ウィズコロナと文化継承について</p> <p>3 物価高における農家の生産意欲を高める施策実施について</p> <p>4 木質バイオマスを活用した堆肥づくりと亀</p>	<p>人口減少社会にあって、移住者を受け入れることは社会構造や地域社会の伝統文化を守り育てるために必要な手段の一つである。</p> <p>(1) 本市における移住者の増減は、どうなっているのか。</p> <p>(2) 本市から他都市へ再移住されるケースはあるのか。</p> <p>(3) 他都市への再移住者がいるとすれば、原因は分析できているのか。</p> <p>(4) どのような対策を取っているのか。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の蔓延を受け、2年間、様々な事業が中止を余儀なくされ、亀岡市内の伝統行事継承が危機的な状況にある。その中で先般「光秀まつり」が実施され、各種伝統行事も実施に向けて取組が進められる傾向にある。</p> <p>(1) 光秀まつりの実施にあたって、工夫したこととその成果はどうか。</p> <p>(2) 今後、実施される伝統行事等に対する指導方針はどうか。</p> <p>(3) 物心両面での支援体制はどうか。</p> <p>(4) 文化継承には、人材と資金が不可欠であるが、支援をどう考えているのか。</p> <p>今春から生活必需品などが相次いで値上げされている。肥料や資材の値上げが著しく生産農家の経営を圧迫しており、再生産への価格転嫁も難しい状況にある。</p> <p>(1) 農業関係の肥料などの価格の推移を把握しているのか。</p> <p>(2) 農産物の価格推移はどうなっているのか。</p> <p>(3) 農家の生産意欲を支えるための施策が必要ではないのか。</p> <p>過日、産業建設常任委員会で行政視察をした北海道下川町では、地域資源である木材をチップにして燃料に活用していた。本市でも木材を堆肥に</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		岡市土づくりセンターの施設改良について	<p>活用してエシカル農業につなげるべきである。</p> <p>(1) 林材の活用はどのような状況なのか。</p> <p>(2) 落ち葉や剪定枝を使った堆肥の利用はどのような状況なのか。</p> <p>(3) 有機栽培農家やより多くの農家の土づくりのために、木質バイオマスを活用した堆肥づくりを推進してはどうか。</p> <p>過日、有機栽培農家仲間と良質な堆肥を求めて亀岡市土づくりセンターを訪問した。</p> <p>(4) 施設は、換気ができておらず、屋内が絶えず過湿な状態になっていたが、なぜなのか。</p> <p>(5) 尿だけを分離して処理することはできないのか。</p> <p>(6) 発酵が進むに従って、特に換気など、臭気をなくす工夫が必要ではないのか。</p>	
9	木村 勲 6月15日(水) 13:45～ ※一問一答	<p>1 国営緊急農地再編整備事業桂川西工区、余部・安町工区の進捗状況について</p> <p>2 国営緊急農地再編整備事業桂川西工区の犬飼川と願成寺川に架る仮橋と右岸道路の予定、進捗と新橋建設について</p> <p>3 災害車中泊避難場所について</p>	<p>大井町、千代川町の桂川西工区及び余部・安町工区については、今年の秋頃より工事が開始されると聞か、現在の進捗状況と今後の工事内容及び完成予定について問う。</p> <p>(1) 令和4年3月議会の三宅議員の一般質問で、換地計画原案の確定及び同意徴収や工事の確定に向けて、地元推進協議会役員及び行政機関と取り組んでいると答弁されたが、進捗状況は。</p> <p>(2) 2月5日付京都新聞の記事に、曾我部町の国営ほ場整備事業地で、一部農道にまかれたリサイクルコンクリートにガラス片や金属が混じっていて農家は困惑されているとあったが、その後の対応は。</p> <p>(3) 4月20日の農林水産省の委員会において、地元選出の国会議員から今後のリサイクルコンクリート使用についての質問がされたと聞か、桂川西工区についても使用するのか。</p> <p>(4) 千代川地区の住宅及び商業施設開発の中で雨水対策は万全にされているのか。</p> <p>(5) 余部・安町工区の工事進捗と市道並河蚊又線の完成時期は。</p> <p>桂川西工区の工事について、犬飼川と願成寺川をまたぐ工事用の仮橋の設置と、橋が新設される右岸道路の進捗状況や今後の予定について問う。</p> <p>(1) 桂川西工区のために設置予定の仮橋についての計画はどうなっているのか。</p> <p>(2) 右岸道路工事の進捗状況と国営ほ場整備の進捗状況との関係は。また、新橋の完成時期は。</p> <p>(3) 宇津根橋下流右岸道路計画の進捗状況は。</p> <p>5月5日付京都新聞の記事に、コロナ禍での災害発生時に避難場所の密を避けるため、車中避難ができる民間施設が京都府内で増えており、昨年</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		4 保津川条例について	<p>度から約8,000台分の駐車場を確保したとある。また、昨年6月の防災会議で車中を含めた避難の在り方を地域防災計画に盛り込んだとある。本市の計画と公共施設及び民間施設の避難場所について問う。</p> <p>(1)本市の公共施設において、避難場所の数と収容人数、車中避難できる台数と人数は。</p> <p>(2)本市民間施設において、車中避難できる場所と収容台数は。</p> <p>(3)車中避難はエコノミークラス症候群を誘発するリスクなどから、長期の避難は適さないが、本市の対策は。</p> <p>本市の三大観光でもある保津川下りの大堰川(通称保津川)についての条例制定について問う。</p> <p>(1)以前にも質問したように鴨川条例のような条例制定の考えはないのか。</p> <p>(2)保津川水辺公園にバーベキュー場ができたことから、大堰川河川敷については車両侵入とバーベキューを禁止する予定は。</p>	市長 所管部長
10	<p>長澤 満 6月15日(水) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 循環型社会を推進するごみの分別・削減について</p> <p>2 本市有地の有効活用の方策について</p> <p>3 新型コロナ禍等を克服する中小企業支援について</p>	<p>本市は、環境先進都市を目指す施策の一環として循環型社会の推進を掲げ、循環型社会推進審議会で審議しながら、ごみの再資源化と削減の方策を検討、推進している。</p> <p>(1)同審議会の最近の開催状況はどうであり、同審議会で審議しているごみの再資源化と削減の方策について、市民等の参画を含め、方向、課題、時期をどう考えているのか。</p> <p>(2)国の「高齢化社会に対応したごみ出し支援の試行・実証のためのモデル事業」(令和2年度)に本市が採択されていたが、その結果はどうであり、今後の見通しはどうか。</p> <p>本市有地の有効活用の方策について、ある案件と一般の状況について問う。</p> <p>(1)雑水川極楽橋付近の老朽建物が放置されたままのようであり、周辺住民に不快感や不安感をもたらしている。本市として法的対応の可能性を含め、対策をどう考えているのか。</p> <p>(2)本市有地(本市管理の道路・河川は除く)の中で、遊休地や活用状況に問題のある土地の現況(件数・面積)はどうであり、今後の対応をどう考えているのか。</p> <p>新型コロナ禍の影響が収まる兆しが見えるかと思いきや、原燃料価格の高騰等が加わって中小企業の経営を圧迫している。これらを克服する当面の中小企業支援施策について問う。</p> <p>(1)国の「事業復活支援金」は申請期限が終了するが、本市として利用状況をどう理解し、今回のような需要喚起施策のほかに、中小企</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 店舗や施設のバリアフリー化等の促進について</p>	<p>業の直接支援施策をどう考えているのか。</p> <p>(2)本市議会として各種施策の効果に注目している。本市の需要喚起施策や中小企業の直接支援施策について、どう効果を見定め、今後の支援に生かすのか。</p> <p>新聞報道(本年4月3日付京都新聞)によると、国土交通省は社会資本整備総合交付金を活用して、店舗等のバリアフリー化に係る補助制度を本年度から拡充するとのことである。</p> <p>(1)既存の制度はどのようなものであり、その拡充として市町村による地区の指定を前提に、小規模な店舗等を対象にするとの報道であるが、本市の対応状況はどうか。</p> <p>(2)本市として、上記の補助制度が実現すればそれに上乗せして、また新型コロナ禍対策、環境対策等のための店舗等の改修を対象として、補助制度を実施してはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
11	<p>富谷加都子 6月15日(水) 15:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 物価高騰対策について</p> <p>2 インクルーシブな公園整備について</p>	<p>長引くコロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻の影響による原油価格・物価高騰対応分として、国の総合緊急対策事業「地方創生臨時交付金」が創設され、その補正予算案が、本議会に提案された。物価高が長期化する予測の中、今後も、経済状況を注視し、市民生活や地域経済に、寄り添った支援策を求める。</p> <p>(1)地方創生臨時交付金は、地域の実状に応じた活用ができるとされているが、特に重点を置いた事業は何か。</p> <p>(2)京都府は、大学生に対する支援が組み込まれているが、本市にその支援策はあるのか。</p> <p>(3)長期化する物価高騰に備え、給食のない夏休みに、子ども食堂を実施するNPO法人等とさらなる連携に努め、支援を強化できないのか。</p> <p>(4)長期化するコロナ禍において、各種支援策が整えられたが、所管が複数に及ぶため、窓口が分からない人がおられた。支援が個別に適切に届くように、コロナ禍・物価対応窓口の一本化を求めるが、市の考えは。</p> <p>(5)今後、支援対策を検討するに当たり、市民の声を聞くことは、大切であり、そのSOSを聞く体制整備も必要であるが、市の考えは。</p> <p>子育て施策の中で、公園の存在は、社会性をはじめ創造性や運動機能等の発達を促すとともに、楽しい遊びを通じての体感による子どもの成長に欠かせない施設である。今後も、障がいのあるなしにかかわらず、誰もが楽しめる公園整備を求める。</p> <p>(1)亀岡市緑の基本計画において、公園は、子育ての安らぎの場、コミュニティの場と明記</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>され、さらに、配置計画や再編整備を含め計画的に整備すると記されている。特に、中心市街地における公園整備等について、子育て支援の観点からみて力を入れていることはあるか。</p> <p>(2) 公園遊具は、多様な遊びの機会を提供することで、成長に役立つものであり、共生社会を生きる今、障がいのあるなしに関係なく誰もが一緒に遊べる、インクルーシブ遊具の整備は、必要である。例えば、利用の多い遊具として車椅子利用者と一緒に遊べる腰の高さの砂場等が挙げられるが、特に、JR亀岡駅北近辺や亀岡運動公園での遊具更新や新設時の整備においてインクルーシブ遊具導入の考えはあるか。</p> <p>(3) 亀岡運動公園は、バリアフリーに配慮した公園であるべきと考えるが、北側の第9駐車場から遊具のあるスティルウォーターランドへ向かう入口が、地道の坂のまま未整備であり、ベビーカーや車椅子利用者から不安の声がある。通路整備の計画はあるのか。</p> <p>(4) 第5次亀岡市総合計画において、生涯スポーツ社会の推進と充実の記載があり、同時に、市民のスポーツ機会の充実が示されているが、障がいに応じた機会創出として、スポーツ推進計画はあるのか。</p> <p>(5) 子育て世代にとって、本市の公園施設は魅力の一つであり、他市からの交流機会の場になる。SNSで、遊具、プール、噴水、芝生等、ニーズに応じた検索ができる仕様にしてはどうか。</p>	<p>平成25年12月、国から「交通安全プログラム」に基づく通学路の交通安全の推進体制構築に係る通知があった。今後も、亀岡市通学路交通安全プログラムを最大限活用し、通学路の定期点検・合同点検を実施し、危険箇所を可視化することにより、事故未然防止主義の徹底を求める。</p> <p>(1) 通学路安全点検は、見通しの悪い場所かどうか子どもの目線が大切と考えるが、児童生徒も含めた通学路安全点検を実施しているのか。</p> <p>(2) 奈良県では、デジタルマップで安全データの可視化を行っている。本市は、見える化の取組をどのように実施しているのか。</p> <p>(3) 危険箇所の共有が大切と考えるが、各種関係機関・団体に情報は行き届いているのか。</p> <p>(4) 交通安全プログラム策定後、ハード面とソフト面における評価結果と今後の課題は何か。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
	<p>3 亀岡市交通安全プログラムの成果と今後の取組について</p> <p>4 京都サンガF.C. 試合時の</p>	<p>平成25年12月、国から「交通安全プログラム」に基づく通学路の交通安全の推進体制構築に係る通知があった。今後も、亀岡市通学路交通安全プログラムを最大限活用し、通学路の定期点検・合同点検を実施し、危険箇所を可視化することにより、事故未然防止主義の徹底を求める。</p> <p>(1) 通学路安全点検は、見通しの悪い場所かどうか子どもの目線が大切と考えるが、児童生徒も含めた通学路安全点検を実施しているのか。</p> <p>(2) 奈良県では、デジタルマップで安全データの可視化を行っている。本市は、見える化の取組をどのように実施しているのか。</p> <p>(3) 危険箇所の共有が大切と考えるが、各種関係機関・団体に情報は行き届いているのか。</p> <p>(4) 交通安全プログラム策定後、ハード面とソフト面における評価結果と今後の課題は何か。</p>	<p>京都サンガF.C. がJ1復帰し、快進撃を展開中である。スタジアムの所在市として、さらなる</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		かめきたサンガ広場のにぎわいについて	<p>試合日のにぎわい創出を期待する。</p> <p>(1)サンガスタジアムbyKYOCERAでの試合開催日は、かめきたサンガ広場において、ecoマルシェが開催されている。観戦しない市民を巻き込む交流の機会と捉え、試合中の時間を有効利用したステージイベントの開催ができないか。</p>	
12	<p>大塚 建彦 6月16日(木) 10:00～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 学びの応援サポーター事業について</p> <p>2 放課後児童会の現状と課題について</p> <p>3 丹波亀山城址(惣構)の文化財保存について</p>	<p>令和4年度から亀岡市の新規事業として「学びの応援サポーター配置事業」が始まった。令和4年3月議会では、教育部長から特別支援学級において、支援を要する児童の学習支援、運動会などの学校行事における介助など、具体的な内容について説明していただいた。事業が始まって2カ月が経過したが、保護者からは高く評価されている。</p> <p>(1)学びの応援サポーターの採用基準と市内小学校への配置状況は。</p> <p>(2)学びの応援サポーターと担任の関係は。</p> <p>(3)保育所等訪問支援員と連携を図ることで、支援を要する児童に、より効果的な対応ができると考えるがどうか。</p> <p>(4)次年度で「学びの応援サポーター」を増員するための条件とは何か。</p> <p>放課後児童会の歴史は古く、第2次世界大戦以前から、共働き家庭やひとり親家庭の自主的な活動として始まった。現在、我が国では少子化対策として児童福祉法に基づく子育て支援事業として位置付けられている。</p> <p>(1)亀岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の主旨は。</p> <p>(2)令和3年度における、放課後児童会の数と利用児童数は。</p> <p>(3)放課後児童会における待機児童の現状は。</p> <p>(4)京都府内における「公設民設」の割合は。</p> <p>(5)民間事業者へ委託する考えは。</p> <p>(6)民間事業者が起業するための要件は。</p> <p>戦国時代末期から江戸時代の初めにかけて、城や城下町に敵兵の侵入を拒んだ最前線の防衛ラインがあり、「惣構」と呼ばれている。丹波亀山城惣構跡保存会の調査によると、当時亀山城にも城を取り囲むように約2.9キロメートルの惣構が構築されていた。現在、遺構としての惣構も開発により大部分が消失しており、文化財としての保存が急務となっている。</p> <p>(1)亀岡市における調査の状況は。</p> <p>(2)亀岡市が文化財として指定した惣構跡の現状は。</p> <p>(3)保存会が申請している未指定の惣構を文化財として指定する予定はあるのか。</p> <p>(4)今後、惣構の保存に向けて、条例などを制</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>

		<p>4 災害時避難所における避難者とペットの対応について</p> <p>5 市公有地の取扱いについて</p>	<p>定する予定はあるのか。</p> <p>(5) 京町児童遊園に隣接する御土居は、誰が管理運営しているのか。</p> <p>近年、豪雨や台風、地震などによる自然災害が多発している。亀岡市においても、今年に入り震度4の地震が2度発生し、有感地震も多発していることから、今後の動向について注意が必要である。災害時避難所を設置する自治体にとって、ペットの同伴避難所の開設が課題となっている。</p> <p>(1) 市内にペットとの同行や同伴避難が許可されている災害時避難場所はあるのか。</p> <p>(2) 車中泊は、課題となるエコノミークラス症候群などの対策を講じれば、人にとってもペットにとっても適した避難場所になると考えるがどうか。</p> <p>(3) 令和2年、高知防災プロジェクトは避難生活における車中泊受け入れ訓練を行い、安全な車中泊のための対応方法の検討を行った。亀岡市においても同様の訓練を行う考えは。</p> <p>下矢田町には極楽橋と呼ばれる橋がある。隣接する元火葬場が、名前の由来であるが、現在では古い墓が残されているだけで、存在を知る人は少ない。現場は荒廃が進んでおり、行政による整備が望まれる。また火葬場跡の東側には亀岡市の土地に鉄骨スレート葺2階建の建物がある。</p> <p>(1) 建物の所有者は。</p> <p>(2) 具体的な賃借内容は。</p> <p>(3) 目的外使用の場合、行政としての対応は。</p> <p>(4) 以前、火事になるなど、管理に問題があり、地元自治会から行政指導の要望があるが、対応についての考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
13	<p>竹田 幸生 6月16日(木) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 水害への不安解消について</p> <p>2 通学路の安全について</p>	<p>河川内に生えた樹木は、流れの妨げになると思う。これからの時期は、毎年雨が多くなり、河川の水位上昇に伴う水害が心配される。</p> <p>(1) 桂川左岸月読橋上下流の河川内に生える樹木が災害を招く要因になると考えるが、どうか。</p> <p>(2) 樹木を伐採する必要があると考えるが、市としての認識は。</p> <p>区画整理事業によって千代川小学校区内に道路が新設された。児童のさらなる安全を図るため、庁内横断的に対応し、関係団体などと連携する中で、通学路の一部が変更された。</p> <p>(1) どのように変更されたのか。</p> <p>(2) 横断歩道、道路標示、通学路上のごみ集積場の現状は。</p> <p>(3) 今後の改善計画は。</p> <p>(4) 横断歩道で手を挙げる児童がいないことについて所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>

		3 重度障害者等就労支援特別事業について	<p>さらなる重度障がい者雇用の充実を目的として、新たに令和4年度から事業化された。この事業は、新聞などで大きく取り上げられており、障がいのある方や障がい者団体から大いに期待されている。</p> <p>(1) 事業の概要は。  (2) 事業説明で示された3つの支援内容とは。  (3) 進捗状況は。  (4) 今後に向けた課題は。</p>	市長 所管部長
14	田中 豊 6月16日(木) 13:00~  ※一問一答	1 市長の政治姿勢について	<p>今年の憲法記念日は、ロシアのウクライナ侵略に対して、世界が厳しい批判の声を上げ、戦争か平和かが問われる中で迎えた。日本共産党は、ロシアの野蛮な侵略を断固糾弾し、「国連憲章を守れ」の一点で世界が団結することを呼びかけている。次の4点について市長の所見を求める。</p> <p>(1) 「軍事対軍事」の悪循環こそ、平和に逆行し、国民の生命と安全を危険にさらすことになる。戦争を起こさせないために、憲法9条を生かした外交に力を尽くし、世界平和に貢献することが政治の責任であると思うが、所見は。</p> <p>(2) 日本を「戦争する国」につくりかえる動きが露骨になっている。自公政権や維新の会などは、「敵基地攻撃能力」などと声を上げ、自民党は「反撃能力」の名で、「敵基地」とどまらず、「指揮統制機能等」まで攻撃する能力の保有と、5年以内に軍事費をGDP 2%以上にすることを提言した。「敵基地攻撃」は、集団的自衛権を容認した安保法制のもとで、日本が攻撃されていなくても自衛隊が米軍が相手国中枢に攻め込むもので、相手国からの反撃を呼び込む全面戦争への道となるが、所見は。</p> <p>(3) 安倍元首相や維新の会が「核共有」を主張しているが、「核共有」は、際限ない核軍拡核戦争の危険を増大させるものであり、核兵器の使用を止める唯一の保障は全世界から核兵器を廃絶することしかないが、所見は。</p> <p>(4) 憲法9条は、日本が再び侵略戦争を起こさないという決意とともに、広島・長崎の言語に絶する悲惨な体験を踏まえて人類を破滅に追いやるような戦争を再び起こさないという決意が込められたものである。唯一の戦争被爆国である日本政府が核兵器禁止条約に参加することを強く求めるが、所見は。</p> <p>2022年1月7日付け「DIAMOND online」に、「農業版『桜を見る会』の実態、ベルサイユ宮殿などで晩餐会に“国費私物化”批判は免れず」という記事が掲載された。この記事の内容に関して6点問う。</p> <p>(5) 2017年度に英国ハンプトンコート宮殿で行われた晩餐会の出席者に桂川市長の名</p>	市長 所管部長

		2 教育行政について	<p>前があるが、間違いはないか。</p> <p>(6) この晚餐会に出席した経緯は。</p> <p>(7) 晚餐会出席のための渡航費などの経費は幾らか。</p> <p>(8) 渡航費などはどこに支払ったのか。</p> <p>(9) ラグビーイングランド代表の関係者の誰と会ったのか。</p> <p>(10) 目的は達成できたのか。</p> <p>育親中学校ブロックにおける義務教育学校の開校に向けて、諸準備が進められている。</p> <p>(1) 2017年4月に義務教育学校に移行した亀岡川東学園をどう評価・総括しているのか、所見は。</p>	教育長 所管部長
15	<p>浅田 晴彦 6月16日(木) 13:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 防火・防災について</p> <p>2 平の沢池の整備について</p> <p>3 亀岡川東学園のサッカークラブ創設について</p> <p>4 開かれたアトリエの活用について</p>	<p>昨年に続き、本年も多く火災が発生しているが、建物火災やその他火災をどのように減少させていくかについて問う。</p> <p>(1) 亀岡市内の高齢独居世帯を把握しているのか。また、その世帯に対して、どのような防火・防災の取組をしているのか。</p> <p>(2) 亀岡市内で発生するその他火災の原因となるのが、田や畑での野焼きであるが、野焼きは原則禁止されている。各地域に対する呼びかけを強化する必要があると思うが今後の対策は。</p> <p>今年も桜の開花時期に、池尻区有志により、桜のライトアップが実施され、多くの方に桜を楽しんでもらえたが、問題点の解決策について問う。</p> <p>(1) 電源については、2軒の個人宅の協力でライトアップされているため、電力不足が生じている。桜に今以上の光を当てるために、池の周りにコンセントを増設してもらうことはできないのか。</p> <p>(2) 下池南側の展望デッキの老朽化により、床や手すり等が危険であるため、早期に修繕してもらいたいがどうか。</p> <p>(3) 見通しが悪い、中池駐車場から林道を散策コースへ向かう横断者が多くなっていることから、横断歩道や注意喚起の看板を設置できないのか。</p> <p>亀岡川東学園において、学園側（教育委員会）と保護者及びチーム関係者との第1回目の意見交換会が実施された。</p> <p>(1) サッカークラブ創設に向けた亀岡川東学園及び教育委員会の考えは。</p> <p>開かれたアトリエとして、開設してから様々な取組が進められ、利用される方も増え、良い場所になっている。</p> <p>(1) これまでの取組では、亀岡高校の普通科美</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>5 デリバリー弁当について</p> <p>6 小・中学校の防犯対策について</p>	<p>術・工芸専攻の生徒の協力により、芸術や美術作品の展示などお世話になってきたが、今後、生徒の卒業記念作品を外のスペースに毎年展示してはどうか。</p> <p>ロンドフードサービス株式会社により、中学校のデリバリー弁当の利用者を増やす方法について問う。  (1) インスタグラム等で、前日に弁当の写真を見て確認できるようにすることや、1カ月の献立表と一緒に写真を掲載することなどにより、今より利用者が増えると考えるがどうか。</p> <p>先日、亀岡小学校に不審者が侵入したとの情報があったが、犯罪の可能性もなく安心した。この機会に防犯体制の強化について問う。  (1) 防犯カメラを設置していない市内の小・中学校の校門に、早期に防犯カメラを設置してはどうか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
16	<p>松山 雅行 6月16日(木) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 通学路の安全対策について</p> <p>2 広域鳥獣対策について</p> <p>3 災害時における良好な避難所・備蓄品の整備について</p>	<p>市道南金岐土田線(市道川関小林線との接点・三叉路から南方向)は通学路にもなっている。現在、速度規制もなくスピードを出しやすい状況であり、地元より安全対策に関する要望が出されているが、今後の対策について問う。  (1) 具体的にどのような安全対策が考えられるか。  (2) 市道川関小林線と同様、速度規制も必要であると考えるがどうか。</p> <p>先日、ハンティングドローンを活用した有害鳥獣の捕獲実験が千代川町でなされた。本市の鳥獣対策について問う。  (1) 捕獲実験の検証はどうであったか。  (2) どのような課題があるか。  (3) 広域捕獲も視野に検討すべきであると考えるが所見は。</p> <p>昨今、亀岡市内でも群発地震が起こっており、今後、いつどこで大規模地震が起こるか分からない。本市として地震が発生した際の対策について問う。  (1) 各種の避難所・避難場所の役割は。  (2) 指定避難所はどのような場所であるか。  (3) 各指定避難所での地震における対応状況は。  (4) 災害の種別によって指定避難所であっても避難できない場合があるが、それらをどう補っていくか。  (5) 令和3年12月議会で質問した豊能町との災害時相互応援に関する協定締結の進捗は。  (6) 豊能町との協定内容はどのようなものであ</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

			<p>るか。</p> <p>(7) 昨今、幼児用液体ミルクの消費期限が延びてきているが、本市においても増加備蓄させる考えは。</p>	
17	<p>小川 克己 6月16日(木) 15:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 地域防災について</p> <p>2 文化施設の在り方について</p>	<p>5月2日に亀岡市で震度4の揺れを観測する地震が発生した。3月31日以降6月3日まで震度1以上の地震が15回、震度3以上の地震が4回も起きており、地震の活動期に入ったのかもしれない。被害地震の発生が危惧されるとともに、近年の気候変動による甚大な風水害も危惧される。一人一人の日頃の備えも大切だが、いざというときには消防団活動などの地域防災が重要となる。</p> <p>(1) 亀岡市消防団の現状について問う。</p> <p>①消防団の入団条件は。</p> <p>②出動手当の改善をされたが、市として消防団の課題をどう把握しているのか。</p> <p>③新入団員確保について、広報の状況は。</p> <p>④消防団の課題解決に対する所見は。</p> <p>⑤経験者を会計年度任用職員のような形で各町に配置してはどうか。</p> <p>⑥亀岡市消防団では唯一のラッパ隊が千代川分団にあるが、経年劣化したラッパの更新は今年度行うのか。また制服などの待遇・改善の考えは。</p> <p>(2) 阪神・淡路大震災の経験から、亀岡市においても各地域で自主防災組織が編成された。</p> <p>①自主防災組織の現状はどうか。また、課題はどのようなものか。</p> <p>②活動中におけるけが等の保険や補償は。</p> <p>③自主防災組織の編成の見直しや、幅広い会員の確保、予備消防団的な組織編成の考えは。</p> <p>④自主防災組織における通信機や資機材充実の考えは。</p> <p>歴史と文化資源の保存・継承や、演奏・舞踊、芸術など文化芸術活動を行っている方が市内には多くいる。文化施設の在り方について、懇話会などさまざまなアンケートや意見交換が行われたことを受けて市長の所見を問う。</p> <p>(1) 文化資料館と文化ホールでは所管が違うが、今後どのような方向で市民の意見を聞き、方向性を導いていくのか。</p> <p>(2) 改めて文化資料館の課題の確認と、亀岡市新資料館構想をどのように進めていこうと考えているのか。</p> <p>(3) 亀岡市デジタル文化資料館(仮称)構築事業はどのようなものなのか。</p> <p>(4) 新資料館構想を進めるのなら、保存・展示する場や学べる場、カフェがあり市民が集える博物館のような施設が必要と考えるが所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>

		3 農地整備について	<p>本市も農業従事者の高齢化が進み、農業後継者、担い手不足が深刻であり、ますます耕作放棄地が進むことが危惧される。</p> <p>(1) 農地整備事業の手法は。</p> <p>(2) 現在の事業の進捗状況は。</p> <p>(3) 種子散布により種子を定着させ、法面を強くで管理しやすくさせる考えは。</p>	市長 所管部長
18	赤坂マリア 6月17日(金) 10:00~  ※一括	1 産業振興について	<p>企業誘致の取組について問う。</p> <p>(1) 令和元年度から令和4年度までの取組経過は。</p> <p>(2) 亀岡市企業立地奨励金制度の概要欄の要件の項目に、「特定地域（工場適地や都市計画で定める工業地域・準工業地域など）に立地すること」とあるが、どこのエリアで誘致できているのか。</p> <p>(3) 本市の商工業の衰退により、人口減・税収減が考えられ、きめ細やかな支援施策等、取組を考えていかなければならないが、企業立地奨励金制度のほかに、新たに亀岡市の企業に対し、臨時救済制度を設ける考えはあるのか。</p> <p>(4) 篠町篠企業団地土地地区画整理事業全体で12区画の内、約5区画が売却済と聞いているが、どのような企業が立地されるのか。また、ホームページやSNSなどで発信されていると思うが、亀岡市としてどのような誘致の取組をしているのか。</p>	市長 所管部長
		2 バイオマスエネルギーについて	<p>バイオマスエネルギーについて問う。</p> <p>(1) 市民の命と財産を守るため、バイオマスエネルギーの取組を考えてみてはどうか。</p>	市長 所管部長
		3 市庁舎駐車場管理について	<p>市庁舎駐車場管理について問う。</p> <p>(1) 過去に市庁舎駐車場で当て逃げ事故等があり、報告があったのか。また、これまでに何件あったのか。</p> <p>(2) 亀岡市が掲げるセーフコミュニティとは、どのような意味か。</p> <p>(3) できるだけ早く、亀岡市内はもちろんのこと、特に市庁舎内外に防犯カメラの設置をお願いしたいがどうか。</p>	市長 所管部長
		4 福祉送迎サービスについて	<p>福祉送迎サービスについて問う。</p> <p>(1) 障がいがある子どもたちに対する本市独自の送迎サービスはないのか。</p> <p>(2) 最優先支援として、障がいのある子どものために、通学移動支援を拡充させた方がよいと思うがどうか。</p> <p>(3) 放課後等デイサービスの利用の幅（特に時間の延長）を伸ばせるよう、本市独自の施策をつくり、事業所に対して援助してほしいと思うがどうか。</p>	市長 所管部長

19	<p>奥野 正三 6月17日(金) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 道路整備について</p> <p>2 防災・減災について</p> <p>3 ふるさと納税について</p> <p>4 学校規模適正化について</p> <p>5 かめおか脱炭素宣言について</p>	<p>市道大内線の路面整備と通行の安全確保について問う。</p> <p>(1) 都度の補修により、路面に段差が生じている。全面舗装が必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) ふるさとバス大内バス停から、さくら峠に通じる集落内の路面とマンホールとの段差により、危険な箇所がある。早急に整備する必要があると考えるがどうか。</p> <p>(3) 道路の山側の樹木が道路に覆いかぶさっているが、伐採の必要はないのか。</p> <p>3月から5月初めにかけて京都府南部にマグニチュード4以上の地震が4回発生した。そこで地震による防災について問う。</p> <p>(1) 停電時における市庁舎の対応は。また、市立病院の対応は。</p> <p>(2) 上下水道管の耐震化率は。また、耐震管は震度どのぐらいまで耐えられるのか。</p> <p>(3) 各避難所の耐震化はできているのか。</p> <p>(4) 各避難所の災害用備蓄品・非常食等は何日分ぐらいを目安にしているのか。</p> <p>(5) 幼稚園、小・中・義務教育学校で避難訓練等は行われているのか。</p> <p>(6) 地域版ハザードマップの作成は進んでいるのか。</p> <p>ふるさと納税は、本市の貴重な財源となっており、今後も工夫を重ね、より一層の増収を願う。そこでふるさと納税の現状と今後の在り方について問う。</p> <p>(1) 今年度の目標額は。</p> <p>(2) 今後、新たに取り組もうとしている返礼品はあるのか。</p> <p>(3) 用途は、どのようにして決められているのか。また、用途を指定されることがあるのか。</p> <p>(4) 一部を地域のまちづくりに使うことはできないのか。</p> <p>(5) 自治会版ふるさと納税の現状は。</p> <p>育親中学校区の学校規模適正化について問う。</p> <p>(1) 保護者説明会・地域住民説明会の中での方向性や総意はどうなのか。</p> <p>(2) 義務教育学校の開校に向けた視察で得られるものはあったのか。</p> <p>かめおか脱炭素宣言について問う。</p> <p>(1) 宣言から1年が過ぎたが、これまでの取組と現在の取組状況は。</p> <p>(2) 今後、取り組む課題と方向性は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
20	<p>平本 英久 6月17日(金) 13:00~</p>	<p>1 通学路の交通安全対策について</p>	<p>子どもたちの安全・安心を守るべく様々な施策に積極的に取り組んできた本市であるが、通学路の安全対策に対する考え方について問う。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>

	<p>※一問一答</p>	<p>2 環境先進都市を目指す本市の取組について</p> <p>3 ecoマルシェ等、JR亀岡駅北でのイベントについて</p> <p>4 フィルムコミッションについて</p>	<p>(1) 篠町で起こった悲惨な事故から10年という節目であるが、通学時の子どもたちの安全を守るためこれまで取り組んできた成果は。</p> <p>(2) 通学路の安全対策について篠町自治会から要望が出されているが、どのような要望か。</p> <p>(3) 地元要望を受けて、対策を検討しているのか。</p> <p>プラごみゼロ宣言後、これまでも環境先進都市を目指してきた本市であるが、新たな取組や今後の展開について問う。</p> <p>(1) 以前に答弁のあった生ごみを堆肥化するための実証実験の進捗は。</p> <p>(2) 使い捨てプラスチック製品やごみの排出量削減に向けた新たな取組は。</p> <p>(3) 亀岡市ポイ捨て等禁止条例施行後からの経過と、さらなるポイ捨て防止に向けた取組は検討しているのか。</p> <p>京都サンガF.C.のホームゲーム時に多くのサポーターをもてなしているecoマルシェや、多くの市民でにぎわっているかめまるフェスタ等、本市のにぎわい創出について問う。</p> <p>(1) ウィズコロナも見据えながら、少しずつイベント開催が復活してきているが、ecoマルシェやフェスタの在り方について、どのように考えているのか。</p> <p>(2) サンガのゲーム終了時にJR亀岡駅への帰路が混雑しないよう、人流をコントロールするためにもecoマルシェが有効であると思うが、これまでの検証は行ってきたのか。</p> <p>(3) これまで行ってきたマルシェ等のJR亀岡駅北でのイベントを通じて課題はあったのか。</p> <p>(4) ホームゲーム終了後のJR亀岡駅構内の混雑状況は。</p> <p>これまでもフィルムコミッションに取り組んできた本市であるが、ロケ地は観光資源にもなり得ると考える。フィルムコミッションに対する本市の考え方について問う。</p> <p>(1) 本市におけるフィルムコミッションの在り方や位置づけは。</p> <p>(2) フィルムコミッションによる経済効果について、検証を行っているのか。</p> <p>(3) 本市のフィルムコミッションについて、今後どのように考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>所管部長</p>
21	<p>西口 純生 6月17日(金) 13:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>ロシアの一方的なウクライナ侵攻による世界的な情勢の変化から、亀岡市としてでき得る範囲の支援策について問う。</p> <p>(1) ウクライナ人の避難民救援対策を実施する考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p>



		5 七谷川周辺のまちづくりに係る整備促進について	<p>が進めば直ちに対応できるように、前もって調査・検討のための予算を要望し、早めに整備するための予算要求をしていたが、京都府や国はどのような反応を示しているのか。</p> <p>(2) 霞堤が嵩上げされれば、必然的に内水処理の問題が起こるため、京都府に大型排水ポンプ車の配備を要望したが、京都府や国の対応は。</p> <p>(3) 実証実験で、愛宕谷川上流にある谷山池の水位監視用の電波が、市役所に届かないことが分かってきたが、亀岡市として対応を検討しているのか。</p> <p>七谷川の底上げ工事も順調に進められており、地元要望の強い七谷川周辺のまちづくりについて問う。</p> <p>(1) 本年度の事業計画は。</p> <p>(2) 地元から声が上がっている右岸堤防沿いにある旧豚舎跡地について、河川改修の中に組み込んで整理できないのか。</p>	市長 所管部長
22	齊藤 一義 6月17日(金) 14:45～  ※一問一答	1 亀岡市農業公園及び亀岡市土づくりセンターの有効活用について	<p>亀岡市農業公園は、「花木等の植栽を行い、周辺農地の緑とうまく調和した空間を作り出すことにより、市民の憩いと交流の場を提供するために作られた」とあるが、その在り方について問う。</p> <p>(1) 年間及び月別の利用者数は。</p> <p>(2) イベントは年間何回行っているのか。また、そのときの来場者数は。</p> <p>(3) 交通の便が悪いにもかかわらず、駐車場が10台分では交流の場に適さないのでは。</p> <p>(4) 隣接する亀岡市土づくりセンターからの悪臭と、カラスの大群により市民が憩えないのでは。また、周辺住民は困っていると考えがどうか。</p> <p>(5) 農業公園機能を京都・亀岡保津川公園に移行してはどうか。</p> <p>(6) 亀岡市土づくりセンターに、臭いの発生を抑えるバイオガスプラント発電施設を誘致し、使用済み発酵残渣を有機肥料として、農業者に還元するなど、施設の有効活用と悪臭の軽減を図ってはどうか。</p> <p>(7) 発電施設の収益安定化のため、堆肥等のバイオマス原料の安定供給に係る受入れと有機肥料の搬出を両輪とした、近隣市町村との地域間連携を図ってはどうか。</p> <p>(8) さらに、家畜ふん尿に加え、生ごみや剪定枝等をメタン発酵し、エネルギーに変換するサーキュラーエコノミーに向けて取り組んではどうか。</p> <p>(9) 発電施設以外の用地は麦等、地元農産物の利活用ができる工場誘致を図り、地域に喜ばれる施設にしてはどうか。</p>	市長 所管部長

	2 ドローン特区について	<p>新型コロナウイルス感染症との共存による経済活性化を考えるに当たり、ドローンを活用した取組について問う。</p> <p>(1) 京都・亀岡保津川公園をドローン特区にしてスマート農業実践農場にしてはどうか。</p> <p>(2) 令和5年4月から、別院中学校跡地にドローンスクールを開設し、観光、農業、防災面における訓練と試験会場にしてはどうか。</p>	市長 所管部長
	3 防犯・防災について	<p>今や「かめおか霧のテラス」は亀岡の新名所となっており、市内外から多くの方が来訪されているが、残念なことに施設にいたずらをされ、修繕を余儀なくされている。</p> <p>(1) 発信用のライブカメラはあるが、施設を守るための防犯カメラを別に設置してはどうか。</p> <p>近年地震が多発しており、特に京都府南部地域が多く、大変心配する。そこで、平成30年に私が要望した一斉防災訓練（シェイクアウト）のドロップ・カバー・ホールドオン「まず低く、頭を守り、動かない」の周知徹底が、今こそ市民の命を守るために大変重要と考える。</p> <p>(2) 市民の生命を守るため、一斉防災訓練（シェイクアウト）を学校、企業、団体等に強く広報する考えは。</p>	市長 所管部長
	4 亀岡市立病院経営について	<p>亀岡市立病院は玉井病院事業管理者の御努力とプロフェッショナルドクターの御尽力により、経営状況は改善され感謝を申し上げます。しかし、人気ドクターの転勤時期が近づいており、さらに今まで控えてきた医療機器の更新に多額の費用が必要と考える。</p> <p>(1) 人気ドクターの転勤後を見据えた、今後の病院経営の展望は。</p> <p>(2) 亀岡市立病院をインターネットで検索すればクチコミの評価がよくないが、改善する考えは。</p>	市長 病院事業管理者